



JICHI MEDICAL UNIVERSITY
SAITAMA MEDICAL CENTER
自治医科大学

さいたま医療センターだより

第42号

平成27年1月1日発行

TEL.048-647-2111 FAX.048-648-5180 URL : <http://www.jichi.ac.jp/center>

さいたま医療センター 理念・基本方針

理念

1. 患者中心の医療
2. 安全で質の高い医療
3. 地域に根ざした医療
4. 心豊かな医療人の育成

基本方針

1. 患者の皆様を尊重し、開かれた安心できる医療を提供します
2. チーム医療を推進し、安全で質の高い医療を提供します
3. 地域との連携を深め、基幹病院としての役割を果たします
4. 地域医療に貢献する医療人を育成します



(茨城県水戸市 偕楽園)

センターだより 第42号 ご案内

- 新年によせて ふたつの道 (皮膚科 教授 出光 俊郎)
- スタッフ紹介 (皮膚・排泄ケア 認定看護師 深野 利恵子)
- くすりの小窓・・・第20回 ー薬物アレルギーー
- お知らせ・・・感染制御室からのお知らせ
完全紹介予約制についてのお知らせ



新年によせて ふたつの道

皮膚科 教授 出光 俊郎

新年あけましておめでとうございます。今年こそはと意を決して、新しい道を歩もうとしている方々も多いと思います。昔から、道に関する故事成語、格言は多くあります。さて、「学道の人、先ず、すべからく貧なるべし」、「学道の人、寸陰を惜しむべし」などと曹洞宗宗祖道元禅師は言われたそうですが、仏教に限らずなかなか道をきわめるのは難しいように思います。医者に医の道があるように、患者にも患者道というものがあるはず・・・？と長年、漠然と思っておりました。医の道は山上に山あり、なかなか極められない道ではありますが、医者もたまには患者となり、次第に患者となる要素のほうが多くなっていきます。そうするとまた、患者の視点からみた医の道がなんとなくわかってくるところが奥深いと思います。医の道は志を立てて歩む道といえますが、患者の道は誰もが心ならずも自分の意に反して歩むものでありましょう。

その昔、アメリカのピッツバーグで研究していた時には不整脈でアメリカの病院のお世話になりました。なにか脈が跳ぶ、心臓が下に引っ張られるような胸騒ぎがあったのですが、段々ひどくなり、夜間、息も絶え絶え、独歩でチェストペインユニットというところにたどり着きました。受付ではまず、トリアージナース（今で言う最初に症状をきいて振り分ける専門看護師）に「あんた何しに来たんだ」と言ったやや横柄な問診をうけました。「不整脈っ？まさか？なんでそれがわかるの？あんた医者？」疑心暗鬼で脈をとった彼女の顔色が変わり、すぐに車いすに乘せられ、奥のユニットにつれていかれて、救急の専用ベッドに寝かされました。途中、事務職員が現れ保険証と治療支払いについてあれやこれと聞かれました。一分間に30発以上の期外収縮、ベッドサイドに来たナースはモニターをみて「a lot！」と言って絶句です。本当に頻発の不整脈は気持ちのわるいものです。結局、担当になったアジア系研修医が専門医に電話して指導を仰ぎ、「命にかかわる不整脈じゃないから帰ってよい」そのまま治療もせずに、不整脈多発のまま追い出されました。ほんの2、3時間の滞在でしたが、それでもあとからかなりの診療費を請求されました。不整脈は循環器専門医にみてもらうまでの2週間は持続しっぱなしで、やっと治療して治してもらえたというところですよ。実にアメリカの患者は「耐える人=PATIENT」であると実感した次第です。日本と違って、専門医の診察をうけるのには何週間もかかります。ついでにいろいろな医者にみてもらいたいと言おうものなら親切な医者が次から次へと来てくれますが、そのたびにあとから専門医個人に支払う膨大なドクターフィー（診察料）がかさみます。病院に入院したときには、いろんな医者があるたびに貯金が減って行くのが実感できると友人の日本人が言うておりました。

世界に誇る医療保険制度を有する日本の医療は、一部不合理な側面もありますが、実にいいと

実感しています。やや古い話になりますが、私自身2回も栃木（附属病院）と大宮（さいたま医療センター）の救急部にお世話になりました。どちらの救急外来も混雑して、かなりの時間待ちました。しかしながら、待ち時間は長くてもその日のうちに熱心な研修医や間接的にでも専門医師にしっかりと診療してもらえれば、幸せであると思いました。アメリカの医療は保険のしぼりで、どの病院にかかれるかの制限もあります。また、沢山の専門医が介入するとすればそれなりに医師個人への支払が必要になります。もし、環太平洋経済連携協定（TPP）妥結が決まれば日本の医療にもアメリカ型の医療の導入も想定され、民間保険会社の参入増加も予想されます。将来、日本の保険医療がアメリカ型になっていく可能性を認識しておくべきでしょう。

患者道でいえば、病院へかかるときは朝早めに申込みをするのが、短時間で検査などを効率よく受けられるコツであると思います。大変なケースほど診察終了時間間際にやってくることが多いのです。

最近、医の道はもちろんですが、将来よき患者にならんと患者道も学んでいるところです。「医は人なり、患者は師なり」といいます。医師として、日暮れて道遠しの感は拭いきれませんが、別の面では師と呼ばれるにふさわしくなってきたかなと思っております。

また、さらに一年がんばって行きます。今年一年皆様にとってよい年でありますように、そして本年も当センターをどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



がんばってます!

スタッフ紹介

皮膚・排泄ケア 認定看護師 深野 利恵子

私は皮膚と排泄に関するケアを専門として活動している看護師です。
私が行っている活動について御紹介致します。

ストーマ(人工肛門) ケア

ストーマを造設すると排泄の経路が腹部に変更され、主に袋で排泄物を回収するようになります。排泄物が皮膚に接触するとただれを起こしやすいため、皮膚障害の起きない袋の選定や管理方法が必要になります。私たち皮膚・排泄ケア認定看護師が、そのお手伝いをします。

現在では、皮膚にやさしい粘着剤はもちろん、臭いが出にくい・中身が捨てやすいなどの様々な工夫がされた袋が販売されており、手術前と近い生活ができるため、スポーツや旅行なども楽しむことができます。

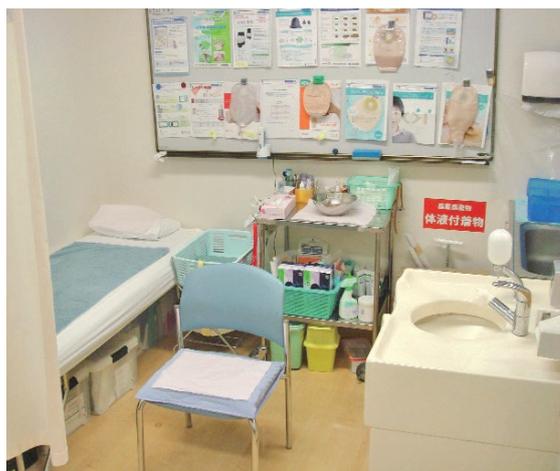
ストーマ外来のお知らせ

ストーマ専門とした看護相談外来を開設しています。

月曜日から金曜日の9時から17時まで、30分の予約制となっています。

現在、皮膚・排泄ケア3名とストーマ担当の外来看護師3名で運営しています。

正面玄関の「総合案内」や「外来処置室」、電話でも予約を承っておりますのでお気軽にご相談ください。



皮膚のケア

寝たきりでいたり、いすに座っている時間が長いと、褥瘡(床ずれ)を起こしやすくなります。私たち皮膚・排泄ケア認定看護師は、褥瘡が起きないように工夫したり、できてしまった褥瘡を治すケアに携わっています。

また、長時間の手術や特殊な体位による褥瘡の予防や、胃瘻や腸瘻など皮膚を介して交通している管の対応も行っています。化学療法や放射線療法による皮膚障害の予防やケアの相談にも応じています。

当センターでは「褥瘡対策委員会」があり、褥瘡や医療現場での皮膚障害を予防するために、医師・看護師・栄養士・薬剤師・理学療法士・作業療法士



褥瘡対策カンファレンス

が協力し合って活動しています。

排泄障害に関するケア

排泄障害と言うと、「もらしてしまう」ことに思われがちですが、排泄物が「出にくい」「出ない」などの便秘や尿閉などもそれに当てはまります。排泄障害への対処方法や、膀胱に留置されているカテーテルや自己導尿などのケアについても相談を受けています。

以上の内容に関して、随時看護相談を承っております。

医師や外来看護師にお気軽にご相談ください。

肌が乾燥する季節になりました。

こんな症状はありませんか？

- ★肌がかさかさする
- ★かゆい
- ★肌着を脱ぐとき白い粉がふく
- ★冬になるとしわが増える



このような症状が見られた場合、日頃のスキンケアを見直してみましょう！

ケア1 洗いすぎていませんか？

肌の汚れは湯を流すだけで8割以上落ちるといわれています。

ごしごし洗うのではなく、泡を肌につけ手でやさしくなでるように洗いましょう。また、弱酸性の肌にやさしい石鹸（ボディシャンプー）を使うのも効果的です。

ケア2 熱い湯に長時間浸かっていませんか？

寒い季節にはお風呂がとても気持ちいいものです。

しかし、熱い湯は肌の油を奪い取ってしまいます。

熱い湯に長時間浸かったときは、ケア3を行いましょう。



ケア3 保湿はしていますか？

冬はただでさえ乾燥する季節です。加えて、お風呂に入ることさらに肌の水分を奪ってしまいます。

こまめに保湿クリームを塗って、水分や油分が失われるのを防ぎましょう。

特に入浴後は水分が奪われやすいので、お風呂から出たら早めに保湿を行いましょう。



第20回



— 薬物アレルギー —

薬剤部
大谷 幸代

はじめに

診察を受ける際に、医師や看護師からの問診やアンケート調査の中で、「今までにアレルギーはありましたか?」、あるいは調剤薬局でも薬剤師から「薬を飲んで(使って)アレルギーはありましたか?」と、たずねられていると思います。

皆さんは正直言って面倒と思いませんか。「何度も同じことを聞かないで。さっきも話したのに・・・」、あるいは「アレルギーと言ってもどんな症状なのかしら?」普段何気なく聞いている「アレルギー」という言葉ですが、いざ答えるとなると「あれ?あれ?」と疑問の虫が現れてきませんか。



国立国語研究所の「病院の言葉」委員会の調査結果によりますと、その言葉の認知率と理解率にはだいぶ差があることが報告されています。例えば、「アレルギー」という言葉は一般の認知率が高いですが、これを理解するための「抗体」「免疫」という言葉になると理解率は下がり、「アナフィラキシー・ショック」では50%を割ってしまいます。

まず薬には「**主作用**」と「**副作用**」があります。

例えば「かぜ薬」の目的は、熱を下げたり鼻水を止めたりすることです。このように病気を治したり軽くしたりする働きを「**主作用**」といいます。それに対して、眠くなることなど本来の目的以外の働きを「**副作用**」といいます。



薬の副作用の中にはアレルギー症状が出る場合があります。

アレルギーとは

人間には、自分の細胞と外から侵入した異物を区別し、異物を排除しようとする免疫機能が備わっています。しかし、この免疫機能が過度に反応すると、時には人体にとって有害な症状を起こします。これを「アレルギー」といいます。原因となる物質(アレルゲン)はダニ、花粉、ペットの毛、食物、環境などさまざまですが、薬も人によってはアレルゲンとなる場合があります。

◆薬物アレルギーの主な症状

症状として多いものは、発疹、皮膚や目のかゆみなどです。検査の結果により肝障害、血液障害などがわかることもあります。気管支喘息や、最も重症であるアナフィラキシー・ショックを起こすこともあります。アナフィラキシー・ショックは、全身に起こる急性アレルギー反応で、急激に血圧が下がり、呼吸困難に陥って意識を失うこともあります。

◆薬物アレルギーを起こしやすい薬

抗生物質、特にペニシリン系やセフェム系の薬を使用した場合に、なんらかのアレルギー反応がみられることが多く、鎮痛剤や非ステロイド抗炎症薬、ホルモン剤、酵素製剤、造影剤などでも他の薬に比べてアレルギーを起こしやすいといわれています。また、人体から抽出したもの以外を使った分子量の大きな薬も、アレルギーを起こしやすいといわれています。

◆薬物アレルギーを防ぐには

一度、薬物アレルギーを起こすと体内にその薬に対する抗体が残るため、同じような薬を飲んだ時でもアレルギーを起こしてしまいます。薬物アレルギーを起こした場合は、たとえ軽症でもその薬の名前を覚えておき、必ず医師・薬剤師に伝えましょう。

また、アレルギーは同じ体質の人にも起こりやすいので、家族にアレルギーがある場合にも、医師・薬剤師に伝えましょう。

薬だけでなく、卵、牛乳などにアレルギーのある人は、それらの成分が含まれた薬に注意が必要です。消炎酵素剤の塩化リゾチームには卵の成分が、下痢止めのタンニン酸アルブミンには牛乳の成分が含まれている場合があります。

◆ペニシリン・ショック!?

ペニシリン（抗生物質）は感染症に対する効果が高く、魔法の薬といわれていましたが、そのペニシリンも過信してはいけないことを学んだのが「ペニシリン・ショック」事件でした。1956年、東京大学法学部・尾高朝雄（おだかともお）教授が、自宅近くの歯科医院で歯の治療中に、ペニシリン注射によるアナフィラキシー・ショックを起こし搬送先の病院で亡くなりました。重篤なショックを伴うアレルギー反応が原因です。当時の法曹界の重鎮が想像もしなかった原因で亡くなったことで、社会問題に発展しました。尾高教授の死亡事件が発生した頃のペニシリン製剤は、純度の最も高いものでも75%程度で、多くの不純物が含まれていたと考えられ、尾高教授のアナフィラキシー・ショックも、ペニシリン以外の物質が原因であったのかもしれませんが。現在製造されているペニシリン製剤の純度は99%以上になっており、ショックの発生頻度は低いものになっています。しかし、アレルギー反応は個人の体質によって異なるので、過去の薬に対する特別な反応は、自分で書き残しておくことが大切です。

参考：日本製薬工業協会『くすりの情報』より

お願い：こんな方は必ず医師・薬剤師にお伝えください

- 一度でも軽症でも薬物アレルギー症状を起こしたことがある
- 家族に薬物アレルギーを起こしたことがある人がいる



ここでもまた、「お薬手帳」が役立ちます。

お薬手帳にアレルギー歴（有・無）などに関する記入欄があります。

情報を忘れないように、かならず記入する習慣をつけて

おきますと、役立ちます。



お知らせ



感染制御室からのお知らせ

デング熱

昨年9月にデング熱の70年ぶりの国内感染が報告され大きなニュースとなりました。厚生労働省の報告によると国内感染例は160例だそうです。しかし、デング熱は発症しても自然治癒する疾患であるため、発熱のみ等の軽症例は医療機関を受診していない可能性があるなど報告数以上の方が感染していたのではないかと考えられます。デング熱は熱帯・亜熱帯地域では年間1億人近く患者が発生している蚊が媒介する感染症であり、グローバル化・温暖化している日本ではいつ流行してもおかしくない感染症です。

デング熱を媒介するヒトスジシマカが発生する前にデング熱について知り、対策をとりましょう。

1. デング熱とは

デングウイルスが感染しておこる急性の熱性感染症で、**ウイルスに感染した患者を蚊**（日本ではヒトスジシマカ）**が吸血すると、蚊の体内でウイルスが増殖し、その蚊が他者を吸血することでウイルスが感染します。**ヒトからヒトに直接感染することはありません。

デング熱には1型～4型の4つの血清型があり、1型に罹った場合1型に対して終生免疫を獲得するとされますが、他の血清型に対する交差免疫は数ヶ月で消失するため、感染することがあります。この再感染時に**デング出血熱**に罹る確率が高くなるとされています。



ヒトスジシマカ

2. デング熱の経過は？

突然の高熱で発症し、頭痛、眼(窩)痛、顔面紅潮、結膜充血を伴い、発熱は2～7日間持続します(二峰性であることが多い)。初期症状に続き、全身の筋肉痛、骨関節痛、全身倦怠感を呈します。発症3～4日後に胸部、体幹から始まる発疹が出現し、四肢、顔面に広がります。

3. 治療法は？

対症療法となります。痛みと発熱に対してのアスピリンの投与は、出血傾向増悪やライ症候群発症の可能性があるため禁忌です。

4. デング熱感染の予防法は？

ヒトからヒトに直接感染することはないため予防のポイントはデング熱を媒介するヒトスジシマカに刺されないようにすることです。

5. 蚊に刺されないためには？

蚊に刺されないためには、蚊の活動期に屋外で活動する場合は、長袖・長ズボンの着用に留意し、忌避剤の使用も推奨されます。デング熱を媒介するヒトスジシマカの活動期は4月下旬～10月ごろ

です。また、蚊はちょっとした水があれば産卵し孵化します。蚊を発生させないためには野外の空き缶や古タイヤを片付け、バケツやジョウロなどには水がたまらないように保管することも重要です。

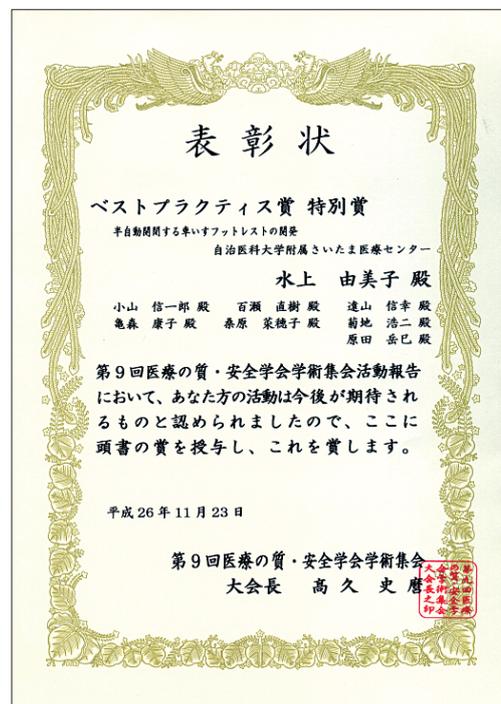
半自動開閉する車椅子フットレストを開発しました

2014年11月に開催された医療の質・安全学会にて、埼玉県内の企業数社と、当センターの感染制御室・安全管理室・手術室・リハビリ室・病棟そして臨床工学部の協力を得て開発・実用化した車椅子のフットレストについて報告しました。

この取り組みに対して、学会からベストプラクティス賞 特別賞をいただきました。

開発したフットレストは、半自動で開閉するもので、車椅子の利用者がフットレストから足をおろすと自動的にフットレストがあがるので、介助者がフットレストを手や足であげる必要がありません。

現在特許出願中です。今後、製品化できましたらセンターの一部の車椅子にも使用する予定ですのでお試しく下さい。



当センターの外来は、完全紹介予約制です

○当センター初診の方は、他医療機関からの**当センター宛ての紹介状（診療情報提供書）**が必要です。紹介状の無い初診の方はご案内出来ませんのでご了承下さい。

「初診の方」とは

- ・当センター受診が初めての方
- ・一度診療が終了している方
- ・ご自身の都合等で予約日に来院されず、予約日から3ヶ月以上経過された方
- ・通院中以外の診療科への受診をご希望される方

○当センターは、初診、再診を問わず全て**予約制**です。受診にあたっては、必ず下記コールセンターまでご連絡いただき、**予約**をお取り下さい。

○**当センター宛ての紹介状**をお持ちの方でも、予約無しで来院された場合、原則として翌日以降の予約可能日をご案内しますのでご了承下さい。

コールセンター

受付時間：平日9時～16時（休診日を除く。）

受付内容：初診の予約、予約の変更、その他の受診案内

電話番号：048-647-4898（ヨヤクハ）

○コールセンターは月曜日や連休明けの9時～11時は大変混雑し、お電話がつながりにくい状況です。ご不便をおかけし申し訳ございません。下記状況をご参考の上お電話を頂けますようお願い致します。

コールセンターの混雑状況

時間帯	曜日	月	火	水	木	金
9:00～10:00		非常につながりにくい時間帯				
10:00～11:00			つながりやすい時間帯			
11:00～12:00						
12:00～13:00						
13:00～14:00						
14:00～15:00						
15:00～16:00						

表紙写真

茨城県水戸市
偕楽園にて

日本三大名園として知られる水戸 偕楽園は、2月下旬には梅が見頃になります。

梅香の下、お茶会が催されます。ウグイスのさえずりと共に春の訪れを五感で感じられます。

撮影：一般・消化器外科 福井太郎さん

編集後記

2015年（平成27年）がスタートしました。

今年の干支は未年で、動物にあてはめると羊になります。

羊は群れをなして行動するため、家族の安泰や平和をもたらす縁起が良いとされているようです。

今年一年が平穩に過ごせそうな気がします。(K)